



299号
2024/12

日中文化交流市民サークル'わんりい'
町田市三輪緑山 2-18-19 寺西方
〒195-0055 ☎ : 044-986-4195
<http://wanli-san.com/>
Eメール:t_taizan@yahoo.co.jp



カラフル民族衣装：ベトナム北部バックハーのサンデーマーケットでお喋りに余念がない三人は花モン族。しっかりした木綿地に細かな刺繍がぎっしりの民族衣装を身につけている。ベトナム少数民族の中で最もカラフルな衣装である。市場の一角では色鮮やかな化繊の衣装が売られていた。軽くて手入れが簡単、作る手間が省けることで人気が出ているようだ。花モン族の伝統も変わるのか。 (2015年3月 ベトナム北部バックハーにて 高橋節子)

'わんりい' 2024年12月号の目次は18ページにあります

今月の言葉は、中国語で仲人のことです。日本では「月下氷人」と言いますね。それも、中国故事から来ていますが、「氷の人」とはどんな意味があるのでしょうか。

・ > ・ > ・ > ・ > ・ > ・

唐の時代に、韋固^{いこ}という人がおりました。ある日、一人の老人が月明かりの下で読書をしているのを見かけ、好奇心に駆られて、もっと良く調べようと近寄って行きました。

老人は彼に、自分は結婚を司る、月下老人だと言いました。丁度その時、目の不自由な人が少女を連れてやってくるころでしたが、その老人は、その女の子を指さして、彼女が、将来、韋固の妻になる筈の人だと言いました。それを聞くと、韋固は「冗談じゃない」と怒って、使用人にその少女を殺すよう命じましたが、使用人は少女の額に傷を負わせただけで、殺すことはできませんでした。



挿絵：満柏画伯

14年の月日が流れて、韋固は相州刺史(官職名)の娘と結婚することになりました。花嫁は素晴らしい美人でしたが、額に一筋の刀傷がありました。韋固は、彼女が、昔、自分が使用人に殺させようとしたあの時の少女だということを知り、その不思議さに、啞然として、暫く声も出ませんでした。

・ > ・ > ・ > ・ > ・ > ・

言葉の意味：月下老人は、中国の神話・伝説の中では、結婚を司る神として登場する。“月老”とも呼ばれる。

言葉の使い方：一組の新郎新婦が、“月下老人”の塑像の前で、記念撮影をしていた。

・ > ・ > ・ > ・ > ・ > ・

このお話は、中唐の説話集「続幽怪録」という本に出て来るお話です。作者は諸説あって確定はさ

れていませんが、一説に9世紀に生きた唐代の文学者・李福言^{りふくげん}の作と言われます。原本は残っていないそうです。ただ、北宋初期に書かれた「太平広記」という本に、ここから30編ほどが収録されたと言われており、その中には有名なお話「杜子春伝」が入っているそうです。

こんな印象深いお話から、中国ではお仲人さんを「月老」とか、そのまま「月下老人」とか言いま

すが、最近では、社会情勢の変化が大きいせいか、「月老」の活躍の場は少なくなりました。20年程前には、仕事で忙しい娘・息子に代って、両親が本人の経歴や希望条件を書いたプラカードを持って公園に集まり、一所懸命相手を探す「月老」役を演じていました。最近のテレビで、この風習は相変わらず続いていると聞き驚きました。

ところで、中国には同じように仲人を表す言い方がもう一つあります。それは「氷下人」あるいは「氷

人」というものです。こちらの方のお話は「晋書」に載っていて、晋の時代に令狐策^{れいこさく}という人が、氷の上に立って、氷の下の人と話をする夢を見て、その夢を、当時の夢占いの名人に見て貰ったところ、「それは、近いうちにあなたが仲人をするということを表しています」と言われましたが、果たして、三カ月もしないうちに、太守の息子の結婚式で仲人を務めたという話です。

中国では昔から、この世の中は明と暗、天と地、上と下など、対立したもので成り立つという陰陽思想があり、氷の上は陽、下は陰とみなして、陽の人が陰の人と話をする夢は、男と女の間を取り持つことを意味すると解釈したのです。

日本語で、仲人のことをどうして「月下氷人」というのか不思議でしたが、裏にこんな面白いお話が隠れていたんですね！

『豫報』・『河南』という名の刊行物(つづき2)

文と写真=村上直樹

中国の観光地を訪れると、たとえばAAAAA級(5A級)のようにAが並んだ看板を見かける。これは国が認定した観光地の等級であり、5A級が最上位で以下5段階に分かれている。5A級は2007年以来、今年(2024年)の9月時点で全国に339か所が指定されている(『百度百科』より)。河南省は16か所である。その内、私が実際行ったことがあるのは嵩山少林寺景区(鄭州市)、龍門石窟景区(洛陽市)、殷墟景区(安陽市)、それに張挾端作の名品絵画「清明上河図」に描かれた北宋時代・開封の情景を今に再現したテーマパーク、清明上河園景区(開封市)の4か所である(写真は、清明上河園内で実演されていた、罪人を牛車に乗せて引き廻している様子である)。

現行の認定基準は2003年2月に発布され同年5月に発効した「旅遊区(点)質量等級的劃分与評定」に従っている。この基準が20余年ぶりに改訂される(2024年10月16日付『人民日報(海外版)』)。すでに、去る8月23日に公表され来年(2025年)3月1日に発効する新規定「旅遊景区質量等級劃分」によると、交通面、サービス面、安全面など、9つの項目ごとに各等級が満たすべき条件がかなり詳細に明示されている。「文旅融合」(文化と旅行の融合)、「智慧旅游」(スマート・ツーリズム)といった新しい項目も見える。市場価値も重視されており、5A級の場合は、内外からの年間延べ60万人以上、そのうち海外から

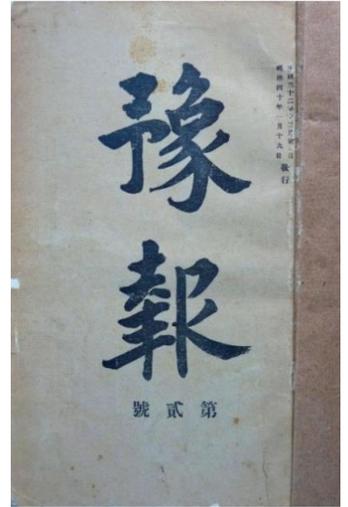
3万人以上を受け入れることが条件とされている(なお、後者の基準は旧規定では5万人以上であった。外国人の価値が下がった!?)。

ここからは前回の続きである。すでに述べたように私は『豫報』の実物を見たことがない。そこでインターネットで検索したところ、「中華老報館・馮藝」というサ

イトにそれらしき画像が見つかった。第2号の表紙である。ただし、私が参照している『点校(校訂)本』の解説では不明とされている発行年月日が明治四十年一月十九日と明記されており、また、画像に付記された解説の内容が『点校本』のそれと異なるなど、真贋のほどはやや怪しい。

さて、『豫報』(第1号から第6号まで)には、政治時評、文芸作品、ビジネス関連、最新ニュースなど、様々なテーマの文章が掲載されているものの、全体として、異国(日本)にあって祖国(清朝中国)の現状を憂い、近代化への道を探ろうとする論調に覆われている。その中で、第1号には築客氏の作による短編小説『池上談(一名纏足痛)』が掲載されている。作者が不忍池のほとりで偶然出会った中国出身の老人は日本で職を失って困窮しているにも関わらず、帰国を望まない。それは中国が病んでいるからで、その1つの象徴的な表れが女性に対する「纏足」であると話す。

そして、阿蕙と阿菫という姉妹の境遇を語りだす。姉の阿蕙は妹の阿菫より3歳年上で纏足を強いられたが、阿菫が生まれた時には、中国社会もようやく開明しつつあり、彼女は纏足を免れた。2人はともに聡明で仲がよいが、その違いが大きく運命を分ける。阿



『豫報』第2号表紙
(「中華老報館・馮藝」より)



開封市「清明上河園」にて(2013年10月撮影)

蕙は、やがて纏足からの脱出を試み、それと闘うものの、もとよりこの悪習がもたらす痛みから解放されることは叶わず、不幸の中に逝ってしまう。妹・阿苗の目も通しつつ、全体に纏足が女性の権利を奪い中国の近代化を妨げる大きな要因であると深く嘆いている。

纏足は宋代頃に始まり、明清時代に社会的広がりを見せる。これは幼児期より足を変形させ、身体の自由を拘束することで「女は内に」という古代からの誤った思想を規範化するものである(坂元ひろ子『中国近代の思想文化史』岩波新書、2016年)。『豫報』が発刊された1900年代初めには、清朝政府に反対する動きと相俟って、この纏足廃止に向けた動きも徐々に生まれつつあった。

あらためて『豫報』の内容を見ると、第3号(1907年5月26日発行)の「新聞」(ニュース)欄に「天扶之天足会」(太康県と扶溝県の天足会)、「安陽県天足会」、「蘭儀県天足会」の見出しが並んでいる。ここで「天足会」とは纏足を禁止し、放足(纏足から解放されること)を提唱する団体で、清朝末から中華民国初めにかけて全国に広まった(『百度百科』より)。『豫報』のニュースは河南省の各地(県)に設立された「天足会」の状況を伝える内容で、発起人の名前、現在の参加家族数などが記されている(設立はいずれも1年以内)。とくに、蘭儀県における発起人は日本留学経験者である。つづく第4号(2007年11月1日発行)のニュースには「祥符天足会章程」(祥符県天足会会則)も掲載されており、会員家族が纏足を続けている場合の罰金も規定されているほか、女性を巡る婚礼の在り方、学校教育の必要性等についても具体的に示されている。

さらに同じ第4号の「論説」欄には「敬告河南創立天足会啓」という文章も掲載されている。そこでは纏足が如何に悪弊であるかを説き、具体的に、生活、教育、政治面でそれが女性の活動を制約して社会的損失を招いていることを、海外との比較を交えて論じている。その上で、河南省でも天足会運動が広がりつつあり、それに『豫報』として貢献でき幸甚であると結んでいる。

さらに、次の第5号(2007年12月1日発行)に

天足俗語

嗟哉漢女	纏足成習	纏足之害	曷其有極	关系一身	苦不忍聞
影响社会	致弱与貧	刀割人肤	痛虽难言	然数月后	犹可复元
缠足之痛	地久天长	时日一喪	与汝偕亡	安逸劳苦	虽因境异
鸡眼回潮	尽人则一	平居无事	一步一顛	若遇患难	更有甚焉
联军肇乱	日俄开衅	缠足之女	迭遭蹂躪	殷凿 ^① 不远	近数年间
犹不止此	更话秦川	忆昔汉回	互残之时	刀兵雾列	炮火星驰
孤女惨哭	寡妇悲号	血遮霞日	命轻鸿毛	谓予不信	父老常谈

① 疑为“鑿”字。

『豫報』(点校本) 290頁より

は「天足俗語」と題する興味深い熟語表現も見える。これは「嗟哉漢女」(中国女性を蔑視し)から始まり「勿置罔聞」(聞こえないふりをする勿れ)で終わる4字×368語の計1,472字からなる。上には『点校本』290頁から一部分の画像を示した。これに続く「録放足良法」では纏足を止める(放足)のための正しい方法を医学的見地から詳しく解説している。男性の「辮髮」なら、切り落とせば済むのとは違い、纏足の場合は、途中で止めるのも大変な身体的危険と苦痛を伴うはずである。

このように『豫報』では纏足に象徴される女性差別の解消が大きなテーマとなっていた。一方、1907年2月には『豫報』同様、河南籍の日本留学生が燕斌女史を中心に、女性解放と男女平等を真正面に据えた『中国新女界雑誌』(以下、『新女界』と略記)も創刊した。『豫報』第4号には「看! 看! 看! 東京留学界之中国印刷所出現!」という広告も出ているが、この印刷所は新女界雑誌社と中国在住者による合弁で設立された。住所は東京市小石川区竹早町三十四番地(新女界雑誌社も同じ)である。なお、この『新女界』も、わずか半年足らず後の同年7月に、暗殺手段を肯定しているという理由で日本の当局により停刊に追い込まれてしまった(『河南通史』第4巻、131頁)。『豫報』と共にその革命精神は雑誌『河南』に引き継がれるが、その『河南』創刊自体が、劉青霞という中国同盟会会員の女性による巨額の寄付で可能になったという事実(同128頁)も併せると、当時の東京における河南出身者の中では女性の活躍が目覚ましかったようである。

「秦皇島」から「承德」へ 「避暑山莊・外八廟」駆け足旅行(完)

文と写真 吉光 清

■此処はどこ？

空港からタクシーで着いた場所に、そのホテルは存在していなかった。運転手のスマホを通じてホテル従業員から告げられたのは、「現在居る場所を動かずに待っていれば迎えに行く」ということだった。「本当に迎えに来てくれるだろうか？ この場所が正しく伝えられたのだろうか？」と不安の種は尽きなかった。此処は何処かさっぱり分からなかったが、道路の向こうには商店街が続き、大きな顔写真を使った看板も見える。歯科の広告も見えて、その前には歩行者や自転車の通行人が見えている。

それを見て、いくら待っても迎えが来なかった場合は、空港に戻って対策を講じよう、最悪でも、空港で早朝の出発まで待てば良いと、腹を括った。

歩道脇に来て停まった普通乗用車の中から声が掛かり、迎えの車だと分かった。荷物をトランクに入れ後部座席に乗り込んだ。「谢谢你的迎接」の他には話せることは無かったので、10分あまり車が走っている間は、専ら車の中からキョロキョロして、場所が分かる標識を探した。見つけられずに走ったが、広々として、空港に近い雰囲気ではなかった。

車が停まって、降りた目の前にあったのは独立したビルではなく、市内の商店街に見られるような、一つの建物に商店が並んで入っている、棟割り長屋のような3階建ての建物だった。

ホテルはその区画の一つにあり、玄関の頭上に

掲げられた看板には「東香庭酒店」とあり、渡航前に予約したホテルの名称ではなかった。キツネにつままれた心持ちで玄関に入ると、左前方に受付があり、その反対側（右前方）には、何と！ 予約したホテル名が記された看板が立っていた。このホテルは現在、2つのホテル名を持っているのである。廃業したホテルの予約サイトをそのままにして、両方のホテルの予約客を引き受けているのであろうか？

受付の男性従業員に、明朝、空港への送迎便が出ることを確認して、388元を支払って、何も無い2階の部屋にチェックインした。秦皇島の知人に連絡するため、受付にある固定電話を使ったが、無料だったのは唯一の有難いことだった。

■早朝の「国際線ターミナル」へ

遅くならない裡に、夕食を摂りに外へ出た。3軒隣が菜館だった。食事時間には早かったせいか、他に客は居なかった。メニューを見て「牛肉炒面（26元）」を注文した。牛肉と野菜の焼き饅頭で、空腹だったのですぐにお腹に収まった。近くのビルにあった食料品店で白酒の小瓶・水・缶ビールを買って、これも全部で26元だった。シャワーを使って早々に就寝した。

帰国予定日の6月27日、目覚まし時計をセットしておいたが、深くは眠れず、仮眠を取った程度で、午前4時に起床した。4時半過ぎにロビーに降りた



ホテルは商店街が入った横長の建物の一画にあった



「牛肉炒麵」はほぼ「焼き饅頭」だった

が、未だ誰も居なかった。その後、空港へのバスに乗るらしい客が6人ほど集まって来た。自分の他に宿泊客が居たとはちょっと意外だった。5時前に小さなマイクロバスが玄関前に着いて、順次乗り込んだ。荷物室が無いマイクロバスで、荷物は狭い通路に置くしかない。乗り込む順番が後になった女性は、大きな荷物をステップから通路に引き上げるのに難儀をしていたが、座席に座ってしまった客は手伝うことも出来ない。運転席から降りて手伝えるはずの運転手は、眺めているだけでその気配もない。このホテルに限らず、空港近くのビジネスホテルの送迎バスの対応は似たようなもので、サービス精神の欠片も見られなかった。

バスは、未だ明け遣らぬ道を赤信号で止められることも無く、スイスイ走り、順調に国際線ターミナルに着いた。日本航空のチェックイン手続き開始の6時半には、まだ1時間以上あった。

■羽田空港に到着まで

レストランや土産店も開いていない待合ロビーで時間を持て余した末に、「C09～C16」カウンターに並び、6時半過ぎにようやくチェックインした。「E33」搭乗口まではモノレールで移動し、その先を歩く途中で、営業を始めた売店を見つけ、紹興酒と土産のチョコレートを261円で購入した。機内用の水も5円で購入した。

8時過ぎてからJL0020便に搭乗し、予約した窓際の席に座って、離陸を待った。順調な離陸に安心して眠気を催し、機内食が出るまでうつらうつらしていた。機内食は鶏肉を載せたご飯で、久しぶりの、お米の食事という感じだった。

機内のビデオプログラムで、「レッドスパロー」をお終いまで観た。観終わって程無く、飛行機は高度を下げ始めた。「着陸態勢に入るので、トイレ使用を控えるように」とのアナウンスが流れ、窓から下を覗いた。

海岸線が見えたので、東京湾の上空に進入して羽田空港に向かって降下中であることが分かった。やがて見覚えのある地形や建物が見えて来た。

海岸の近くには「マリンスタージアム」、そこから内陸方向には「海浜幕張駅」周辺に立つ高層のホテルや商業ビル群が見える。「ホテル・マンハッタン」は屋



マリンスタージアムと「海浜幕張駅」周辺のビル群が見えた

上の形が独特なので直ぐ分かる。京葉線を挟んだ駅反対側の緑地に隣接した「ホテル・スプリングス」も分かり易い。ずっと東側には「東関東高速道路」が見えている。その手前には、筆者が十年余り「海浜幕張駅」を使って通勤した、かつての職場も見えていて、懐かしさがこみあげた。

飛行機は羽田空港に午後1時前に着陸した。ほぼ定刻通りだった。(完)

●あとがき：

2018年6月21日～6月27日に、羽田空港－北京－秦皇島－承德－北京－羽田空港と移動した旅行のうちの「秦皇島－承德－北京」の部分、メモを頼りに記憶を辿って纏めてみた。

振り返って思うのは、見逃したものがあまりに多く、「ああ、勿体無かった」である。この4か月後に「西安－敦煌」、その1年後に「成都－洛陽」旅行に出掛けたが、その直後、武漢市で最初の新型コロナ患者が発見され、個人の海外旅行など凡そ考えられない数年が続くことになった。

新型コロナの分類が「5類」に引き下げられ、インバウンドの外国人旅行者が、国内の観光地に溢れるようになったのを見るとともに、手持ちのパスポートの有効期間が残り6か月になる前に、有効活用しなければと思い、1月から海外旅行を再開した。

行き先は2度ともアジアだったが、片道6時間くらいのフライトが結構、体に堪えた。世界遺産が多く、フライト時間が短い中国旅行は魅力的だが、短期滞在のビザ免除が停止中で二の足を踏んでいた。故に、11/30からの免除再開を知り、喜んでいる。

拙い旅行記にお付き合いを頂き、ありがとうございました。東の間の暇潰しになったなら幸いです。

松花皮蛋

訳：一瀬靖子／大槻一枝

昔々、洞庭湖¹⁾のほとりに、水哥^{すいが}という独り者がアヒルの放し飼いをして暮らしていました。水哥はもともと家を持っていましたが、亡くなった母親を葬送するために、家も家具もすべて売り払ってしまったのです。こうして、アヒルの移動式小屋掛けが彼の家となり、百羽のアヒルが彼の全財産となりました。

その年の秋、水哥は山でアヒルを放し飼いにしていました。ある日、アヒルの囲いを手直ししていると、一人の娘が手に二羽のアヒルを抱えて彼に近づき、「アヒル番のお兄さん、このアヒルは貴方ではありませんか?」と訊きました。水哥は娘の手に抱かれたアヒルを見て、急いでアヒルの囲いの中を覗いてアヒルを数えてみました。確かに二羽足りません。彼は娘が抱えてきたアヒルを受け取り、アヒルの胃袋に触ってみました。胃袋はいっぱいに膨れています。それを確かめた水哥は、アヒルをすぐに娘に返し、「娘さん、これはうちのアヒルじゃありません。うちのアヒルの胃袋は空っぽなんです」と言いました。

娘は「この二羽は私の家の菜園にもぐりこんで、野菜を食べていました。私が捕まえた時、二羽とも胃袋が空っぽだったので、飢えて卵を産まなくなつては困ると思って、穀物を少し与えたのです」と言いましたが、それでも水哥はアヒルを受け取ろうとせず、「もしや、私のアヒルはどこか別の場所に行っちゃって、この二羽は他の家の小屋から脱け出したものだったら・・・?」

娘は、この人はどこまでお人好しなのだろうと、つい責め口調になって、「まあ、貴方という人は! この二羽は貴方のものに違いないわ。この数日に、うちの菜園のそばを通ったアヒルたちは他にいないもの」

そこで水哥は言いました、「じゃ、こうしましょう。私がこの二羽のアヒルを小屋に入れてみます。



洞庭湖と湖岸に立つ「岳陽楼」(百度百科より)

もし、この二羽が鳴き声を出し、囲いの中のアヒルたちもこれに応えて、何事もなく群れに入れば、この二羽は私のもの。貴女はここで見ていて証人になってください」

娘は頑固に言い張る水哥に、仕方なくそばで見ていることにしました。彼は自分が言ったとおりに試してみました。二羽は紛れもない彼のアヒルでした。なぜなら二羽のアヒルが鳴けば、囲いのアヒルもこれに応じて鳴きますし、二羽を囲いの中に入れても、仲睦まじく何の騒ぎも起こさなかったのです。娘は手をたたいて喜び、「アヒル飼いのお兄さん、これで納得したでしょう?」

水哥は娘の名前と住所を訊いて、翌朝10個のアヒルの卵を持ってお礼に行きました。娘の名は、松妹^{しょうまい}と言い、向かいの山に住んでいました。松妹の父親は稲の収穫に出掛けて留守で、家には松妹と病身の母親がいました。松妹は水哥が届けてくれた卵を受け取らないばかりか、水哥を引き留めて食事を振る舞いました。水哥は感謝の心を伝えるために持ってきた卵を受け取って貰えないばかりか、却って夕飯をごちそうになり、大変、申し訳なく思いました。その日、日が暮れて彼がアヒルを小屋に追い込む時、松妹の菜園のそばを通りかかると、二羽のアヒルがまた菜園へ駆けこもうと

するのを見て、ハタと思いつきました。「よーし、菜園でこの二羽に卵を産ませよう。松妹が拾って届けて来ても、私は断じて受け取らないぞ！ 彼女は仕方なく家に持ち帰り、病気の母親の栄養補給にするだろう」

この日から続けて十五日、水哥はあの二羽のアヒルを松妹の菜園に潜り込ませ、翌朝すぐに小屋に連れ戻しました。水哥は、こうして毎日、松妹には気づかれないように卵を送りました。

松妹はあの日、アヒルを水哥に届けて以来、彼を慕うようになりました。彼女はいつも水哥に畑のとうもろこしや薪を届けて水哥を支えました。雨の日、彼女は水哥の傘が破れているのに気づくと、家にあった、たった一本の油紙の雨傘を送り届けました。

こうして半月が経ちました。松妹は恋心を抱きながらも言い出せず、真面目一方の彼もそれに気づくことなく時が過ぎ、彼が小屋を移す時が来ました。彼が引っ越そうとしている時、松妹は菜園の中に30個のアヒルの卵が石灰水に浸かっているを見つけました。松妹はすぐに水哥を呼び、どうしても、この卵を彼に返すと断言して聞きません。

水哥は仕方なく、言いました。「松妹、この30個の卵は空から落ちて来た、天からの贈り物としようよ！ 私は今日引っ越すので、この贈り物は全部煮て、父さんや母さんと一緒に皆で食べよう」

松妹は逆らうことが出来ず、水哥に従いました。彼女が卵を割って見ると、卵の中の黄身と白身は変色して一塊りになっています。舌の先で舐めてみると、これは美味しい!! 皆んな大喜びです。賢

い松妹は、「水哥、引っ越さないで一緒にこの卵を作りましょうよ。きっとお金になると思うわ」と言いました。水哥は松妹が何度も彼の引っ越しを止めるので、自分も名残惜しくなり、松妹と共に、この卵を作ることにしました。彼らは菜園で石灰水に浸っていた卵からヒントを得て、炭酸ソーダを買って、甕に入れて更に石灰水を加え掻き混ぜて、そこに百個のアヒルの卵を入れました。ひと月も経たないうちに卵は美味しくなりました。卵の表面に花が咲いたような模様も現れました。水哥と松妹は卵を町へ持って行って売ろうとしましたが、さて、このような卵は誰も今まで見たことがありません。「何卵と言えがいいの？」

賢い松妹は水哥に、「蛋白の上の花は松の花のようだし、卵白は卵を包んでいるでしょう？ だから“松花皮蛋²⁾”というのはどうかしら？」と言いました。この卵が松花皮蛋と呼ばれるようになったのは、この時からだといひます。

まもなく、水哥と松妹はめでたく結婚しました。松花皮蛋は人々に愛され、彼らの商売は繁盛して、暮らしは日に日に豊かになりました。その後、彼らは松花皮蛋の作り方を多くの人に教え、松花皮蛋はますます名声を得て、洞庭湖周辺に広まったといひます。

整理：李 健君

(中国人友人の『民話コレクション』より)

■ 訳者解説(ウイキペディアを参考)

1) 洞庭湖(どうていこ)：湖南省北東部。淡水湖としては中国で2番目に大きい(かつては最も大きい湖であった)。通常期の面積は2,820km²(琵琶湖の約4倍)だが、長江から膨大な量の水と堆積物が流入する増水期は20,000km²にも及ぶ広さになる。長江からの年間1億4000万トンもの土砂流入や、湖北の「雲夢大沢(うんぼうだいたく)」と呼ばれた肥沃な地域が田地として開発が進められ、湖は徐々に小さくなってきた。東北岸にある岳陽楼(がくようろう)は眼下の広大な洞庭湖、北に長江を望む雄大な景観で、杜甫の「岳陽楼に登る」をはじめ、多くの詩人に詠まれてきた。

2) 松花皮蛋：皮蛋(ピータン)は明代初期、灰の中に置き忘れ、約2カ月後に見つけた時に卵が熟成していたことから発見された奇跡の食品。栄養価が高く、タンパク質、脂肪、ビタミン、ミネラルが豊富に含まれている。石灰や炭酸ソーダなどで発酵させて作る。高級品には褐色のゼリー状になった白身の表面に松の枝のような紋様がつくことから、松花(皮)蛋と呼ばれる(「花」は“紋様”の意味)。



中華食材店で購入した「松花皮蛋」

『赤い靴はいてた女の子』 和田 宏

〈山下公園の少女像〉

横浜港に臨む山下公園には、“赤い靴はいてた女の子”の銅像がある。昼も夜も春夏秋冬、組んだ両手を膝の上に置いたまま、石の台座に腰かけている。海ばかり見ていて、飽きないのだろうか？何故、こんな埠頭に幼い女の子が一人でいるのだろうか？

この女の子は実在の人物であった。名前は、「きみ」ちゃん。1902年（明治35年）7月15日、未婚の岩崎かよが、18歳で私生児として生んだ子である。



山下公園にある「赤い靴はいてた女の子」像（筆者撮影）

岩崎かよは、1905年、北海道の開拓地に入植したが、開拓生活の厳しさや寒さから、3歳の「きみ」ちゃんを養女に出すことにし、函館にあるアメリカ・メソジスト教会の宣教師チャールズ・ヒューエット夫妻に、その養育を託した。宣教師夫妻の手元で3年間程育てられたが、やがて宣教師夫妻には母国への帰国が命ぜられる。この時、6歳の「きみ」ちゃんは、肺結核におかされており、船での長旅は困難なため、当時麻布十番にあった鳥居坂教会の孤児院「永坂孤女院」に残された。エマ・ヒューエット夫人は、別れ際に、『良くなったら、アメリカに来るんだよ』と、涙ながらに何度もそう言って、母国アメリカへ帰って行った。

「きみ」ちゃんは、癒えることのない不治の病の床にありながら、相見ること叶わぬ母を慕いつつ、1911年9月15日に、わずか9歳の薄幸な生涯を終えた。今は、青山霊園の鳥居坂教会の共同

墓地に眠っている。一方、母・かよは、函館で出会ったキリスト教社会主義者の鈴木志郎と結婚した。娘の「きみ」ちゃんが、東京の孤児院で亡くなったことを知らず、ヒューエット夫妻と一緒にアメリカに渡って幸せに暮らしているとばかり信じたまま、1948年に小樽で、「きみちゃん、ごめんね。」の言葉を残して64歳で他界した。

〈童謡「赤い靴」〉

詩人の野口雨情は、札幌市にあった「北鳴新報」という小さな新聞社で働いていた鈴木志郎と、1907年、たまたま同僚となった。雨情も、女の子を生後7日で亡くしていた。雨情は、鈴木志郎・かよ夫妻から、「きみ」ちゃんの話聞き及んで、1921年に童謡『赤い靴』を作詞した。雨情は、「きみ」ちゃんがアメリカ人夫妻に連れられてアメリカへ渡ったと思って詩を書き、これに作曲家の本居長与が、メロディをつけた。①♪赤い靴はいてた女の子 異人さんに連れられていっちゃった♪ ②♪横浜の波止場から船に乗って 異人さんに連れられていっちゃった♪ ③♪今では青い目になっちゃって 異人さんのお国にいるんだろう♪ ④♪赤い靴見るたび考える 偉人さんに逢うたび考える

1978年になって発見された雨情の草稿には、5番以降の推敲中の歌詞が見つかった。

♪生まれた日本が恋しくば 青い海眺めてみる ならう 異人さんに たのんで帰って来 (こ) ♪
童謡『赤い靴』が、いつまでも歌い継がれるようにと願った横浜の人達が、「赤い靴記念文化事業団」を結成し、銅像を建てることにした。そして、“赤い靴はいてた女の子”の銅像が1979年11月11日に、山下公園に建てられた。

この像の製作者が、私の母校・都立戸山高校の3学年上で、東京芸術大学大学院卒の彫刻家・山本正道先輩なのである。

実母から捨てられ、叶わなかったアメリカでの暮らしを夢見て、おさげ髪の少女「きみ」ちゃんは、今日も山下公園で遠く海を見つめている。私たちの心の中に生き続け、世界の恵まれない子ども達のために座りつづけている。 (完)

2桁同士の掛け算を暗算で求める早業 (6) 河野公雄

今回は、このシリーズ最後の回となります。前回までの紹介で、任意の2つの2桁の数の掛け算を暗算で求めることができるようになったと思います。今回は補足版という形で、今までの説明になかったものを紹介します。これらは、前回紹介した「二つピンタ暗算法」の本から得たものです。

「パターン3」、「パターン4」の近似形

「パターン3」の例は、 63×67 です。即ち、十位の数が同じで、一位の数が足し合わせると10になるパターンです。これは、 $6 \times 7 = 42$ 、 $3 \times 7 = 21$ 、4221と計算できました。

「パターン4」の例は、 36×76 です。即ち、十位の数が足し合わせると10、一位の数が同じというパターンです。これは、 $3 \times 7 + 6 = 27$ 、 $6 \times 6 = 36$ 、2736と計算できました。

これらから、 37×66 や 73×66 というように、一方の数が、十位と一位の数を足し合わせると10、もう一方の数が同じ数、いわゆる「ゾロ目」になっているパターンも、同じように簡単な暗算法があります。

37×66 は次のように計算します。 $4 \times 6 = 24$ 、 $7 \times 6 = 42$ 、2442。最初の4は37の十位の数3に1を加えたものです。

また、 73×66 は、 $8 \times 6 = 48$ 、 $3 \times 6 = 18$ 、4818となります。最初の8は73の十位の数7に1を加えたものです。

上記の4つの例、いずれも外・外の積と内・内の積の和が60になっています。従って、十位の数同士の積に6を加えたものが答えの上二桁の数、一位同士の積が答えの下二桁の数になるわけです。「外・外の積、内・内の積」、その後の説明がよく分からないという方は、前回の「パターンオール」の解説を見てください。

以上は、「同じ数」と「足して10」の組合せでしたが、「同じ偶数」と「足して5」の組合せ、「同じ偶数」と「足して15」の組合せも、同じような計算法が使えます。まずは、「同じ偶数」と「足して5」の組合せをやってみましょう。

62×63 です。十位の数がどちらも6（同じ偶数）、

一位の数が足して5。これは、 $6 \times (6 + 0.5) = 39$ 、 $2 \times 3 = 6$ 、3906となります。

次は 26×36 です。十位の数が足して5、一位の数がどちらも6（同じ偶数）。これは、 $2 \times 3 + 3 = 9$ 、 $6 \times 6 = 36$ 、936となります。

次は 23×66 、 32×66 です。一方の数が、十位と一位の数を足し合わせると5、もう一方の数が偶数のゾロ目。 23×66 は、 $(2 + 0.5) \times 6 = 15$ 、 $3 \times 6 = 18$ 、1518。 32×66 は、 $(3 + 0.5) \times 6 = 21$ 、 $2 \times 6 = 12$ 、2112となります。

上の4つの例、いずれも外・外の積と内・内の積の和が30です。従って、十位の数同士の積に3を加えたものが答えの上二桁の数、一位同士の積が答えの下二桁の数になるわけです。

それでは、「同じ偶数」と「足して15」の組合せをやってみましょう。

67×68 です。十位の数がどちらも6（同じ偶数）、一位の数が足して15。これは、 $6 \times (6 + 1.5) = 45$ 、 $7 \times 8 = 56$ 、4556となります。

次は 76×86 です。十位の数が足して15、一位の数がどちらも6（同じ偶数）。これは、 $7 \times 8 + 9 = 65$ 、 $6 \times 6 = 36$ 、6536となります。

次は 78×66 、 87×66 です。一方の数が、十位と一位の数を足し合わせると15、もう一方の数が偶数のゾロ目。 78×66 は、 $(7 + 1.5) \times 6 = 51$ 、 $8 \times 6 = 48$ 、5148。 87×66 は、 $(8 + 1.5) \times 6 = 57$ 、 $7 \times 6 = 42$ 、5742となります。

上の4つの例、いずれも外・外の積と内・内の積の和が90です。従って、十位の数同士の積に9を加えたものが答えの上二桁の数、一位同士の積が答えの下二桁の数になるわけです。

《??×91》

「パターン1」で《??×11》、「パターン2」で《??×99》の簡便暗算法を紹介しましたが、《??×91》のパターンにも簡便暗算法があります。

例えば、 48×91 であれば、答えの千位の数は4、一位の数は8、百位・十位の数は $(8 - 4) \times 9 = 36$ 、即ち、4368となります。百位・十位の数は、被乗数（掛

けられる数) 48 の一位の数 8 から十位の数 4 を引き、それに 9 を掛けたものになるのです。ですから、 66×91 のように被乗数がゾロ目の場合は、百位・十位の数 は 00 となります。即ち、 $66 \times 91 = 6006$ です。

被乗数が 85 のように十位の数が一位の数より大きい場合はどうなるのでしょうか。百位・十位の数 は $(5-8) \times 9 = -27$ とマイナス値となります。数字で書けば $85 \times 91 = \langle 8(-27)5 \rangle$ です。このときは、千位の数から 1 を借りてきて、 -27 に 100 を足してあげればいいのです。即ち、7735 となります。

もう少しやってみましょう。 59×91 は、千位の数 が 5、一位の数が 9、百位・十位の数 は $(9-5) \times 9 = 36$ 、即ち 5369 となります。 72×91 は、千位の数 が 7、一位の数が 2、百位・十位の数 は $(2-7) \times 9 = -45$ 、 $\langle 7(-45)2 \rangle$ 、即ち 6552 となります。

《??の2乗》の計算

二桁の数の 2 乗数を求める計算法をおさらいしま しょう。

10 台の数 11~19 の 2 乗は、「パターン 5」の方法 で求められます。例えば、 18×18 は、 $(18+8) \times 10 = 260$ 、 $8 \times 8 = 64$ 、 $260 + 64 = 324$ というふうに。

20 台の数 21~29 の 2 乗は、「パターン 5」発展形 (2) の方法が簡単でしょう。例えば、 26×26 は、 $(26 + 6) \times 20 = 640$ 、 $6 \times 6 = 36$ 、 $640 + 36 = 676$ というふ うちに。

90 台の数 91~99 の 2 乗は、「パターン 6」の方法 で求められます。例えば、 93×93 は、 $7 \cdot 7$ 、 $7+7=14$ 、 $100-14=86$ これが答えの上二桁の数、 $7 \times 7 = 49$ これが下二桁の数、即ち 8649 というふうに。

50 台の数 51~59 の 2 乗は、「パターン 4」の方法 で求められます。例えば、 56×56 は、 $5 \times 5 + 6 = 31$ これが答えの上二桁の数、 $6 \times 6 = 36$ これが下二桁の 数、即ち 3136 というふうに。

また、 15×15 、 25×25 、…、 95×95 のように一位 の数が 5 である二桁の数の 2 乗は、「パターン 3」の 方法で求められます。例えば、 45×45 は、 $4 \times 5 = 20$ これが答えの上二桁の数、 $5 \times 5 = 25$ これが下二桁の 数、即ち 2025 というふうに。

40 台の数 41~49 の 2 乗も、マイナスの数の考え 方を導入すると、「パターン 4」の方法が使えます。 どういうことかという、 42×42 を $5(-8) \times 5(-8)$ とするのです。そうすれば、「パターン 4」の形にな

ります。 $5(-8) \times 5(-8)$ は、 $5 \times 5 - 8 = 17$ これが答え の上二桁の数、 $(-8) \times (-8) = 64$ これが下二桁の数、 即ち 1764 と求めることができます。

その他の場合は「パターンオール」を使えば良いの ですが、別の方法もあります。

例えば、 87×87 は、87 に近くて切りのいい 90 と、 これと等差の 84 とを掛け合わせます。 90×84 は暗 算できますよね、7560 です。これに差の 3 の 2 乗の 9 を足せば答えの 7569 が得られます。87 に 3 を足 せば 90、87 から 3 を引けば 84、この 2 つを掛け合 わせるわけです。そして差の 2 乗の数で補正するわ けです。

もう一つやってみましょう。 62×62 です。62 に近 くて切りのいい数は 60 です。差が 2 なので、もう一 つの数は 64 です。 $60 \times 64 = 3840$ これに差 2 の 2 乗 の 4 を加えて 3844 が答えになります。

《数の話》

ちょっとしたゲームをしましょう。まず、3 桁の数 を一つ決めてください。何でもいいです。次に、その 数字を 2 つ並べて、6 桁の数にしてください。例え ば、3 桁の数を 734 と決めたならば、この 734 を 2 つ並べて 734734 の 6 桁の数にします。ここからゲ ームのスタートです。電卓に、この 6 桁の数を打ち 込んでください。いいですか。まず、この数字を 7 で 割ってください。ちゃんと割り切れましたか。自由に 選んだ数字なのに、なんと 7 で割り切れましたか、 すごいですね。割り切れた人は次に進みます。7 で割 った結果の数字を、今度は 11 で割ってください。な んと今度も割り切れましたか、すご〜い、すご〜い。 割り切れた人は更に次に進みます。11 で割った結果 の数字を、今度は 13 で割ってください。これが最後 です、割り切れましたか、実に不思議ですね。最終結 果を見てください。最初に決めた 3 桁の数字になっ ているでしょう、本当に不思議ですね。

種を明かせば、 $7 \times 11 \times 13 = 11 \times 91 = 1001$ なの です。前のページの《?? \times 91》が出て来ましたね。

734734 は 734×1001 ですから、7 でも 11 でも 13 でも割り切れるのです。自由に選んだつもりが、実は 巧妙に仕組まれていたわけですね。

(おわり)

●参考：株式会社文芸社発行、著者：久留義寿氏
頭からポンポンできる「二つビンタ暗算法」

私の心に残る旅③ 一 三清山、篁岭古村、九華山を訪問（その1）

樊 婷婷 (fán tíng tíng)

2018年9月下旬頃、上海に行って、上海旅行社のZ社長と合流して中国江西省にある世界遺産である三清山と篁岭(huang ling)古村、安徽省にある仏教の聖地である九華山に案内してもらいました。さすがにベテランですので、行く先々の名所や歴史などをいろいろ説明してくれて、全行程1500キロぐらいを一人で運転してくれました。

まず、訪れたのは三清山(さんせいざん)です。三清山は中国の江西省（上海から約550キロ）の北東にあり、風景の美しさと道教の名山として有名です。一番高い「玉京峰」は、海拔1819.9メートルです。14億年の地殻変動を経て、今、世界でも珍しい花崗岩の山の地形になって、「奇峰怪石、古树名花、泉と滝、雲海と霧」という四大自然景色が人々を魅了します。東晋時代(317年～420年)にこの地で、不老不死の丹薬を作ったことが始まりで、宋の時代に、道教の寺院が建立され、三清山は道家の本山となりました。

また、三清山は野生の動植物の宝庫でもあり、



三清山の位置(グーグルマップで作成)

2005年に国家地質公園として認められ、229平方キロの公園内には、植物1000種類以上、動物800種類以上が存在しています。2008年にはユネスコの世界遺産に登録されました。

山の天気は非常に不安定で、急に曇ったり雨が降ったりします。行った時は曇りで、周りの山々は姿を現したり、隠したりしていました。時々霧が漂ってきて、その中に仙人がいるような気がして、とても神秘的でした。ロープウェー

で山中まで行って、そこから新鮮な空気を吸いながら山頂まで登りました。山頂は360度見渡すことができ、どの角度から見てもみな一幅の山水画のようで、まるで夢の世界でした。

翌日、江西省にある篁岭古村を訪ねました。これは山頂に



霧に煙る奇峰怪石



雲の上を歩いている観光客

位置している 600 年の歴史がある古い村で、千本以上の古木に囲まれ、3月の菜の花をはじめ、四季折々の花が咲き乱れ、「大地の芸術」や「天街」（空の街）とも呼ばれています。私たちはロープウェイに乗ってこの村に行きました。山の上には街があり、商店街にはいろいろ



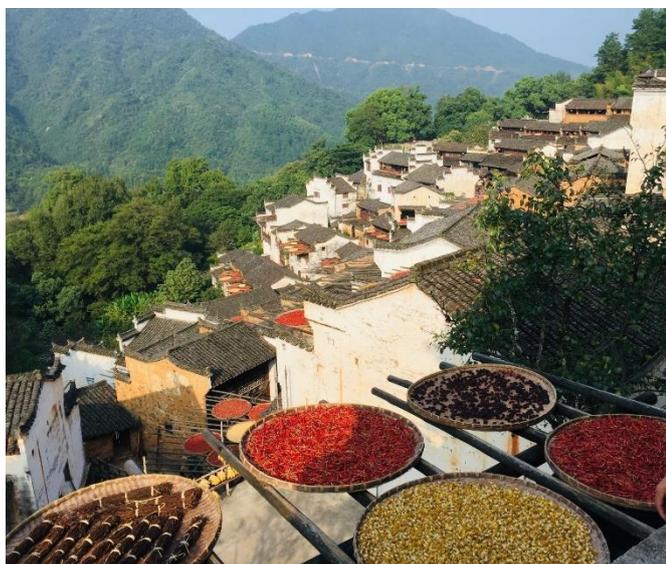
山と山を結ぶガラスの吊り橋



泊まった山頂のホテル

ろな面白い民芸品のお土産屋や伝統食品の飲食店などがあり、観光客で賑わっています。山頂から見下ろした段々畑の景色が忘れられません。山と山の間に長い吊り橋があり、その吊り橋の真ん中の部分は透明のガラスになっていて、橋下の険しい渓谷が一目瞭然です。私は恐々としながら、なるべく下を見ないようにガラス橋を通りました。もしここでガラスが割れて下に落ちたらと考えるだけで、心臓が止まりそうになりました。

山頂のホテルに泊まったので、ライトアップ



家々の窓に干された色とりどりの雑穀

された夜の村も幻想的でステキでした。でも、この村の最大の見どころは、秋、収穫された植物が干してあるという昔からの田舎風景です。家々の窓で干された色とりどりのトウモロコシや唐辛子、棗、雑穀などが太陽の光でキラキラ輝き、周りの段々畑の緑と絶妙のコントラストで、最高の絶景です。

■感想：今度の旅行で特に感心したのは「大媽」（50、60代の女性。中国では女性は55歳定年退職）のパワーです。今、中国の「大媽」のパワーは凄いです。色鮮やかな洋服で身を包み、サングラスや派手なスカーフを身につけ、大声でしゃべったり、笑ったり、同窓会を楽しんだり、写真を撮ってSNSに掲載したりして自慢する「大媽」グループを観光地でよく見かけます。彼女たちの多くは、青春時代に農村に行かされて、やっと都市に戻れたら、就職、結婚、出産、子育てに追われて、お洒落や旅行、自分のやりたいことをする余裕があまりありませんでした。過ぎた時間を取戻し、自分らしく生きるため、今、彼女たちは思う存分に生活を楽しみ、行きたい処へ行き、やりたいことをやり、自分の夢を追っていきいき輝いています。まさに今が青春時代です！

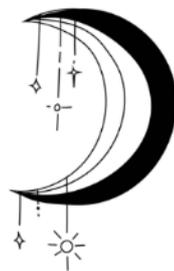
漢詩・漢文由来の美しい熟語「雪月花」「鏡花水月」

文／小川 涼

漢詩・漢文が由来の、美しい熟語「雪月花」と「鏡花水月」をご紹介します。

【雪月花】

雪の朝、
月の夜、
花の時、
最も君を憶う



「雪月花（せつげつか）」は、雪と月と花。四季折々の風雅な眺めを示す三字熟語です。

「雪月花」の由来は白居易の「寄殷協律」

「雪月花」という熟語は、白居易の「寄殷協律（いんきょうりつに寄す）」という漢詩の一節「雪月花時最憶君」に由来します。

“五歳優遊同過日 一朝消散似浮雲
琴詩酒伴皆拋我 雪月花時最憶君”

※引用：白居易「寄殷協律」

日本語に訳してみましよう。

「5年の日々を共に過ごしたが、浮雲のように離ればなれになってしまった。

琴や詩や酒の友は私から去ってしまった。
雪の朝、月の夜、花の時、最も君を憶う

この詩は、白居易が江南にいたときの部下である殷協律に、長安から贈った詩です。

美しい情景を見るたびに、殷協律への想いが込み上げてくるのでしょう。

かつては、四季折々の美しい自然の中で、酒を酌み交わし、琴や詩を吟じ、心を通わせた人がいたのに、今はその人がいない。その喪失と孤独を、美しい詩に寄せてそっと歌っています。

「雪月花」の意味

熟語「雪月花」には次の意味があります。

- 1.雪と月と花。季節の美しさを称える言葉
- 2.四季折々の風雅な眺めのこと

四季を代表する自然美の総称として、東洋的な趣きのある美しさをイメージさせる言葉です。

「雪月花」の使い方

それでは、「雪月花」を実際にどのように使うのか、例文で確認してみましょう。

「雪月花」は風景だけではなく、美しい人を形容するときにも使われます。

例文 1. この庭園は「雪月花」を意識した素晴らしい景観を楽しめる。

例文 2. 窓辺から雪月花の風景を眺められる。

例文 3. 彼女は雪月花そのものだ。

【鏡花水月】



鏡花水月（きょうかすいげつ）は、「目で見ることではできても手にとることができないもの」「感じとることではできても言葉で表すことができないもの」のたとえとして使われる四字熟語です。

「鏡花水月」の由来は謝榛の「詩家直説」

「鏡花水月」という熟語の由来は、謝榛（しゃしん）の「詩家直説（しかちやくせつ）」という文学理論書の一節に由来します。

“詩有可解不可解若**鏡花水月**、勿泥其跡可也”

※引用：謝榛「詩家直説」

日本語に訳してみましょう。

「詩には解釈できることもあれば解釈できないものもある。それは**鏡に映る花や水面の月**のようなものだ。その痕跡(意味)にとらわれないことだ」

「鏡に映る花」や「水面の月」は、実際に手にとることはできません。詩には、捉えどころがなく解釈できない場合があることのたとえでしょう。

「鏡花水月」の意味

熟語「鏡花水月」には次の意味があります。

- 1.鏡に映った花や水面に映った月のように、目には見えながら手にとることのできないもの
たとえ
- 2.感じとれても説明できない奥深い趣の
たとえ

「鏡花水月」は、詩歌や小説などの、微妙な味わいの意味でも使われます。

「鏡花水月」の使い方

それでは、「鏡花水月」の使い方を確認してみましょう。「鏡花水月」は、言葉では表現できないものに使われます。

例文 1. この小説は、鏡花水月のように捉えどころがない。

例文 2. ガラス細工の美しさは鏡花水月のようなものだ。

例文 3. 別れ際の鏡花水月のような微笑みが心に残っている。

「鏡花水月」の豆知識

明治の作家、泉鏡花は、もともとは畠芋之助（はたけいものすけ）というペンネームで活動していました。もちろん、ブレイクしたのは、ペンネームを泉鏡花に変えてから…言葉の響きの大切さを感じます。

第 217 話 料理を頼む

“hello”, “yes”, “good”しか英語を知らない人が、単身で外国旅行に出かけました。面倒が起きないように、出国後は無口になりました。どうしてもしゃべらなくてはならない時には、知っている“hello”と“yes”と“good”を適当に取り換えて話すことに決めました。

第一日、食事をしようとレストランへ行き、店に入ると大きな声で、“hello”と挨拶をしました。

ウェイターが大急ぎでやって来て、メニューを見せながら彼の注文を訊きました。彼は漫然とメニューを見ながら一か所を指さしました。ウェイターは頷くと、厨房に行き、暫くすると、盆にアイスクリームをのせて持って来ました。次に指さすと、今度はソーダ水、適当に指を動かすとミネラルウォーター、コーヒー、ジュースと次々と持って来ますが、料理にはあり付けません。

彼は恥ずかしくなって、指さすのをやめてしまいました。

ウェイターは不思議そうな顔をして、色々尋ねましたが、彼は時々頷いて、“yes”, “yes”というばかりでした。

暫くすると、係員が請求書を持って来ました。彼には、いくらなのか分かりませんでした。何回か頷いて、“good”と言いました。それで最後には、財布から 1 ポンド紙幣をとり出して支払うことになり、おつりは従業員へのチップとして払う羽目に陥りました。

結局、彼はミネラルウォーター、ソーダ水、などを腹いっぱい飲みましたが、食べ物は無し！ レストランから出て来た時は、1 ポンドも払ったのに、未だ空腹のままでした。

第 218 話 内部で食べる

ある男が、客人を応接間に招き入れてから、自分だけで、奥へ食事をしに行ってしまう。

暫くすると、客人は応接間で、大声で話しはじめました。

「この部屋は、本当に美しい。でも、惜しいことに、柱が虫に食われてしまっている」

主人はそれを聞くと、慌てて出て来て、「虫はどこにいるんだい？」と訊きました。

客人は言いました「虫は中で食べているので、外からでは、何処にいるのか分かりませんよ！」

第 219 話 食いしん坊

趙さんには食いしん坊な息子がいました。ある日、趙さんは宴会に招かれましたが、その日は都合が悪く、代わりに息子を出席させました。息子は帰宅してから、趙さんの前で残念そうにして泣き止みません。父親は驚いて、「どうして泣くのか、宴会の酒や食べ物が気に入らなかったのか」と訊ねました。息子は、「魚料理 2 種を食べられなかったんだ」と残念そうに答えます。「どうして食べなかったのだ」と訊くと、「箸が空いてなかったから」との答え。「箸のものを口の中に入れてれば良いじゃないか」と言うと、「口の中には鶏が入っていて、それ以上入れられなかった」との答え。「じゃ何故、口の中のものを飲みこまないのだ」と言うと、息子は「喉には肉団子が詰まっていて、呑み込めなかった」と答えました

父親は、「そんなに食べてもまだ食べ足りなかったのか！ 食いしん坊な奴だ」と呆れました。



みんなの広場

薬膳講習会情報

10月14日(祝・月)の薬膳講習会では、短い時間でしたが、色々なことが勉強出来ました。

材料の下準備で、スペアリブを洗うのに、小麦粉を使うのにはびっくりしました。日本では牡蠣を洗うのに大根おろしを使いますが、この小麦粉を使うやり方は、牡蠣にも応用できると思いました。小麦粉なら、大根おろしを作る手間が省けますものね。

また、参加者の中には、日本の薬膳料理をご存知の方もいらっしゃいましたが、日本と中国の間で材料の処理の仕方が違って、驚いておられました。

講師の趙さんも、料理をしながらではなく、ゆっくりと時間を取って、材料の特性や、料理のポイントなどを説明したかったと言っておられました。薬膳料理は、漢方養生の知識を基に工夫された料理なので、お話が聴ければ、薬膳料理のレシピに対する理解も進み、毎日の生活に生かすこともできるでしょう。

そこで、わんりいでは、次回の薬膳料理講習会を4月に予定し、その前の2月末か、3月の中旬までに一度、漢方の養生に関するお話を聴く会を開催したいと考えています。この講座は、料理実習は無しで、漢方の養生に関する基本的な考え方や、薬膳料理の材料の扱い方などを、座学形式でじっくり伺います。

2025年1月号で、詳しくご案内いたしますが、4月には第2回の薬膳料理講習会を開催しますので、そこで学習する料理や、その材料に関する勉強会を、事前に行いたいと思っています。抽選で会場が取れた時点で決定します。

4月の薬膳料理講習会に興味を持ってくださる方は勿論、漢方の養生に関する考え方を知りたい方々のご参加をお待ちします。最近は季節の移り変わりが不順ですが、そんな時だからこそ、中国4千年の歴史より古くから伝わると言われる漢方が教える、養生の知識を身に付けて、毎日の食事にも気を付けながら、予想される厳しい気候変動にも負けない身体作りを目指しましょう。

皆さま、どうぞ来年4月の薬膳料理講習会と、その前に行う座学をお楽しみに！！

「ねりま農サポーター有志の会」とのコラボで
わんりい月餅の講習会開催

- 期日：2025年1月25日(土)
- 時間：13:00~16:00
- 場所：光が丘「文化交流ひろば」3階実習室
都営地下鉄大江戸線「光が丘」駅下車
A1出口徒歩9分
- 会費：1000円
- 申込：☎090-3509-2021
- 定員：20名
- 持物：エプロン・三角巾・タオル

~~~~~



### ◇満柏画伯の漢訳俳句◇

いざや寐ん

元日は又

あす  
翌の事

與謝蕪村

yuándànmíngtiān shì  
元旦明天事，

jīn rì jìn guǎn mián  
今日尽管眠

【わんりいの催し】

♪ ボイス・トレで日本語の歌を歌おう！

身体力を抜いて気持ちよく発声しよう！  
声は健康のバロメーター！！

\*動きやすい服装でご参加ください。\*

- 会場：玉川学園コミュニティーC 多目的室 3
- 日時：12月24日(火) 10:00~11:30  
'25年1月14日(火) 10:00~11:30
- 講師：Emme [エメ] (歌手)
- 会費：1,500円 (講師謝礼・会場費)
- 定員：15名 (原則として)
- 申込：☎042-735-7187 (鈴木)

~~~~~

❀❀ 中国語で読む 漢詩の会 ❀❀

漢詩で磨く中国語の発音！ 中国語のリズムで読んで漢詩のすばらしさを味わおう！

2024年12月より2025年2月まで休講
2025年3月又は4月に再開予定

(3月に入ってから、メールにてご連絡)

- 講師：植田渥雄先生 桜美林大学名誉教授
- 会費：1,500円 (会場費・講師謝礼)
- 定員：20名 (原則として)
- 申込：☎090-1425-0472 (寺西)

Email:ukiuki65jpp@yahoo.co.jp
(有為楠)



■12月・明年1月定例会 代表宅

- ▼12月12日(木) 13:45~
- ▼2025年1月16日(木) 13:45~

■'わんりい' 発送 三輪センター

- ▼2025年1月号 12月27日(金)
- ▼ 2月号 休刊

☆☆ 編集後記 ☆☆

先日、テレビの画面を見て、わが目を疑いました。
「アマゾン川の濁水」というニュースでしたが、あの広大なアマゾン川が、利根川サイズの川幅になったのかと予想して見ていると、何と！砂漠のように、細かい土の起伏が続く写真が映し出されました。川が完全に干上がった、川底の光景でした。沢山ある支流の一部のようですが、流域の人々の生活が変わり、水運による物流の拠点も移動せざるを得なかったそうです。以前からの木材切り出しと、異常気象による濁水が原因だそうです。大河アマゾンも、人間の貪欲な経済活動と自然の脅威には勝てないのですね！！

~~~~~

‘わんりい’は、新入会をいつでも歓迎いたします

年会費：1800円、入会金なし

郵便局振替口座:00180-5-134011 わんりい

10月以降の入会は、当年度会費1000円

■問合せ：044-986-4195 (寺西)

‘わんりい’ 299号の主な目次

寺子屋 四字成語(78)『月下老人』…………… 2

「中原雑感」(47) 『豫報』・『河南』  
という名の雑誌 (つづき2) …… 3

「避暑山荘・外八廟」駆け足旅行(完) …………… 5

民話『松花皮蛋』…………… 7

「赤い靴はいてた女の子」…………… 9

2桁同士の掛け算を暗算で求める早業(6) ……10

私の心に残る旅③「三清山」「篁岭古村」  
「九華山」訪問 (その1)……………12

漢詩・漢文由来の美しい熟語  
「雪月花」「鏡花水月」……………14

中国の笑い話 (60) ……………16

みんなの広場……………17

‘わんりい’の催し・お知らせ…………… 18